

宮城県市町村職員共済組合

ライフステージに応じてセミナーを開催

宮城県市町村職員共済組合 事務局長 丸山 泰弘

宮城県市町村職員共済組合では、平成7年度から、組合員が将来を展望しつつ、職業・家庭・個人生活において、充実した有意義な生活を送ることができるよう、生涯生活充実型（40代以下）と退職準備型（50代以上）のライフプランセミナーをスタートしています。

ライフプランセミナー実施後に毎回ご協力いただいているアンケート結果から、生涯生活充実型（40代以下）を組合員のライフステージに応じたセミナーにする必要性を感じ、令和3年度からは以下のとおりコースを分けてライフプランセミナーを開催しています。

①ライフプランセミナー20+ 【ニイマルプラス】

（若年独身型） 年1回

若年層で退職する方が多くなっている傾向を踏まえ、離職者の低減を目指し、仕事とプライベートの充実に資するよう、ワークライフバランス、メンタルヘルスをカリキュラムに組み込んでいます。その他、資産形成（新NISA「積立投資枠」・iDeCo）、共済制度（短期給付・福祉事業）の理解を深め民間保険（生命・医療保障）を賢く利用することなど、豊かに暮らしていただけるよう情報を分かりやすく提供しています。

②ライフプランセミナーF+ 【ファミリープラス】

（生活創造型） 年1回

結婚・出産・マイホームの取得等さまざまなライフイベントに直面する世代に向けて、ライフプランと資産形成（新NISA「積立投資枠」・iDeCo）、食生活（栄養素）、共済制度（遺族年金・短期給付・福祉事業）と家族の状況に応じた生命保険の見直しの情報などを分かりやすく提供しています。

③ライフプランセミナー30+ 【サンマルプラス】

（生涯充実型） 年1回

30歳から40歳代の職員の場合は、子育てにかかる費用や教育費、住宅ローンの支払いなどに追われています。資産をつくる余裕がない世帯が多く、資産形成が停滞し

てしまいがちな世代に向けて、ライフプランと資産形成、iDeCo・NISA、共済制度（年金・短期給付・福祉事業）の情報を分かりやすく提供しています。

④ライフプランセミナー50+ 【ゴーマルプラス】

（退職準備型） 年6回

50歳代以上は、60歳以降のプランニングを強く意識する世代ですので、ライフプラン総論・家計経済設計、健康（食生活・運動）、退職手当、共済制度（年金・退職後の医療保険・福祉事業）の情報を分かりやすく提供しています。

参加した方の声

50歳未満のセミナー（①・②・③）に参加された方は、資産運用に関心が高く「iDeCo・NISAを活用し、今後の生活設計を立てるうえで役立てたい」「医療機関を利用する際に一部負担金を支払うだけだと思っていたが、多くの給付があり保険（民間）の見直しに役立てたい」「福祉事業を活用したい」といった声が寄せられています。

50歳以上のセミナー（④）に参加された方は、退職後の生活に関心が高く「早速、配布資料を活用し、老後のプランニングを考えたい・見直しを検討したい」「退職後の健康保険で国保と任意継続の比較があり検討する際の参考としたい」などの声が多く寄せられています。

貴協会に対して

令和2年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため政府から不要不急の外出自粛が呼び掛けられた際には、ライフプランセミナーの開催は難しいかと思われましたが、退職準備型セミナーはその年の定年退職者にとって不要不急ではないとの組合員の声もあり、検討の結果、貴協会のご協力を得て、同セミナーを開催（リモートとリアル、年6回開催予定を9回開催）できましたことに大変感謝しております。大変人気のあるセミナーとなっておりますので、今後ご協力の程よろしく申し上げます。